



ハーブの苗植え (5/25)

6次産業化を目指すハーブ実証栽培事業の畑では、ハーブの苗植えが行われ、松崎幼稚園中川園の園児も作業を手伝いました。

安全で快適な夏に向けて

夏期対策の概要をお知らせします

7月14日(土)から、町内4海水浴場に監視員が配置され、本格的な海水浴シーズンを迎えます。

松崎町は、この夏の期間、1年のうちで最も観光客が訪れ、地域の人口が急増します。町では、観光客はもとより、町民の皆様が安心して過ごせるように、警察や海上保安部など関係機関と連携を密にし、夏期間中の安全で快適な環境づくりに努めます。

また、水難事故の際に迅速な対応ができるよう、監視員にライフセーバーを配置し、各海水浴場には、AED(除細動器)を設置します。

水質検査結果

賀茂健康福祉センターによる海水浴場の水質検査の結果は、次表のとおり判定され、安心して海水浴が楽しめます。また、放射性物質は、検出限界未満でした。

<参考>

海水浴場の水質の判定基準

区分	ふん便性大腸菌数	油膜の有無	COD(※)	透明度
適	水質A A 不検出 (検出限界2個/100ml)	油膜が認められない	2mg/L以下	全透(水深1m以上)
	水質A 100個/100ml以下	油膜が認められない	2mg/L以下	全透(水深1m以上)
可	水質B 400個/100ml以下	常時は油膜が認められない	5mg/L以下	水深1m未満～50cm以上
	水質C 1,000個/100ml以下	常時は油膜が認められない	8mg/L以下	水深1m未満～50cm以上
不適	1,000個/100mlを超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/L超	50cm未満

(※)CODとは、水の中に含まれている汚れ(主に有機物の汚れ)を、数値化したものです。

海水浴場の水質検査について

(5月10日採水)

海水浴場名	判定
雲見	適合(水質A)
石部	適合(水質A A)
岩地	適合(水質A A)
松崎	適合(水質A)

<参考>

海水浴場の放射性物質に関する指針

区分	新たな指針 (H24. 6. 8改定)	昨年の暫定指針	
海水の放射性物質	セシウム134 セシウム137	合計10Bq/L以下	合計50Bq/L以下
	ヨウ素131	設定なし	30Bq/L

※検出限界1.0～2.0Bq/L

海浜・水上バイク対策

松崎海岸では、水上バイクの増加により、利用者のマナーの悪化が目立ち、漁業関係者や海水浴客とのトラブルが多く発生していたことから、昨年関係機関で協議を進め、水上バイクの利用をご遠慮いただくこととしました。

現在、松崎海岸の4カ所に水上バイク利用についての看板を設置し、関係者への周知徹底を図っています。

また、夏の期間中、町が県から松崎海水浴場として借り

受けている区域を昨年から拡大し、水上バイク用の出入航路を設けないこととしました。このことにより、浜からの水上バイクの出入航ができなくなり、静かで安心な海水浴場となりました。

なお、岩地、石部、雲見海岸については、町が管理する漁港であるため、水上バイクの持ち込みおよび利用が禁止となっています。

これらの4海水浴場は、「松崎町海水浴場に関する条例」により、夏の期間は、「許可を受けていない営業行為」、「乱暴な言動、威勢を示す行為」、「危険で風俗を害するたき火、

野外パーティー」、「遊泳区域内での機関を用いるボート等の航行」、「もり、やす、水中銃の所持、使用」、「許可を受けていない車両の浜地への乗り入れ」等が禁止され、違反者には罰金が科せられます。

各海水浴場には、7月14日(土)から8月26日(日)まで、専門的な知識を有するライフセーバーを配置し、安全な海水浴場として管理していきますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。



松崎港入口の看板



松崎海岸海水浴場区域

食中毒防止対策

年間観光客数の3割以上が夏のシーズンに集中しています。

このため、賀茂健康福祉センターでは、街頭パレードやポスターの掲出、チラシの配布による広報活動、食品営業施設の監視指導、食品営業業者に対する講習会を開催し、食中毒防止に努めます。
宿泊施設や飲食店では、衛生管理に留意し、食中毒の防止に努めましょう。

消防防災対策

地震・津波対策

津波に関する広報があった場合や大きな地震が発生した場合、ライフセーバー、観光協会、消防団、自主防災組織と協力し、海水浴客の避難誘導を行います。

また、東海地震予知情報が警戒宣言に伴って発表された場合は、海面監視を行うとともに、水門を閉鎖します。

水難事故防止対策

消防団員に普通救命講習を受講させ、水難事故が発生した場合には、速やかに応急処

置ができる体制を整備します。

ごみ対策

7月23日(月)～8月19日(日)を夏期対策期間として、次のとおり日程を変更してごみ収集を行います。

7月23日(月)～8月19日(日)の可燃ごみ収集日程

収集地区	収集日(曜日)
東、西、南、中区、宮内、伏倉、道部、岩科地区	月・水・金
北区、江奈、桜田、中川地区	火・木・土
岩地、石部、雲見地区	月～土

分別ごみの収集日程

	東・西・南・北・中地区 (松崎5区)		岩科地区・三浦地区 (注)		江奈地区		中川地区		桜田・伏倉 宮内・道部地区	
	1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目
7月	2日	16日	3日	17日	4日	18日	5日	19日	6日	20日
8月	6日	20日	7日	21日	8日	22日	9日	23日	10日	24日

*毎月1回目の収集日には粗大ごみを、2回目の収集日には植物性廃食油の回収を行っています。
(注)三浦地区は7月31日、8月14日に分別収集を行います。収集品目はカン・ビン・ペットボトルのみです。

クリーンピア松崎への持込み

【月曜日～金曜日】

午前8時30分～午後4時30分

【土・日曜日】

午前8時30分～午前11時30分

交通安全対策

夏の交通安全県民運動

この運動は、県民一人一人が、自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの順守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に毎年開催しています。

【実施期間】

7月11日(水)～20日(金)

【スローガン】

安全を つなげて広げて 事故ゼロへ

【運動の重点】

○子どもと高齢者の交通事故防止

○自転車の安全利用の推進

○飲酒運転の根絶

【運動の内容】

○街頭指導

○巡回広報

○街頭キャンペーン

○交通診断

○町内放送

○のぼり旗の掲出

不法投棄防止対策

夏期シーズンは廃棄物不法投棄が多発します。その対策として、例年不法投棄取締りパトロールを実施しています。期間は7月、8月の2カ月間で、不法投棄多発箇所を中心に毎週実施します。

不法投棄を発見した場合は、廃棄場所、廃棄物の種類によって土地所有者、関係機関へ連絡を行います。また、悪質な場合は、警察に通報する等の措置を講じます。

青少年の健全育成

7月は、青少年非行・被害防止強調月間です。家庭・学校・地域社会で連携し、青少年健全育成および非行防止に努めましょう。

また、松崎町では、「あいさつ・返事・後しまつ」を合言葉に、3つの実践運動を展開しています。

大人から積極的に実践し、子どもに関わることが青少年健全育成につながりますので、ご協力をお願いいたします。

【問合せ】

企画観光課(42) 3964

那賀川水系河口周辺治水対策委員会 勉強会のまとめとアンケート結果の速報

6月8日に那賀川水系河口周辺治水対策委員会の勉強会が開催されました。

区長等の役員の交代に伴い、5人の方が新たに委員に委嘱され、委員会は23人の構成となりました。

勉強会の冒頭にアドバイザーである富士常葉大学の阿部准教授と静岡大学の原田准教授から、今年の3月に中央防災会議が発表した最大の津波高について「新聞報道等では松崎町の最大津波高が20・7メートルとされているが、松崎町全域にその高さの津波が襲来するのではない。国の試算は、50メートルという荒い密度の計算で、かつ、海岸線での津



原田准教授からの説明の様子

波高であり、陸上への遡上を計算していない。20・7メートル津波高はさまざまな想定の中でも最悪のケースであり、静岡県の第3次地震被害想定で示されているような100年に1度程度起こる頻度の高い津波が来ないということではない。次にどちらの津波が来るのかは分からないが、どちらにも対応できるように準備することが大事である。今後、より詳細な試算が行われ、来年に発表される予定の静岡県第4次地震被害想定の中には、その結果が示されるだろう。」との説明がありました。

勉強会では、松崎地区における津波避難図上演習が行われました。第3次地震被害想定に示されている6メートル津波高と、中央防災会議のデータを基に阿部准教授が独自に試算した13メートル津波高の2つのケースについて、地震発生から16分間で津波からどのように逃げるかを委員が体験し、津波から避難する際の課題と

今後の対策の方向性について話し合いました。委員から「6メートルは難しかった」「津波避難タワーの建設や防潮堤のかさ上げが必要」「防災教育の強化」「総合的な津波防災の計画が必要」等の意見が出されました。

今後、委員会では被災地の視察も計画されており、8月頃を目途に那賀川河口の津波対策についてハード対策、ソフト対策の両面から議論していく予定です。



津波避難の図上演習の様子

アンケート結果の速報

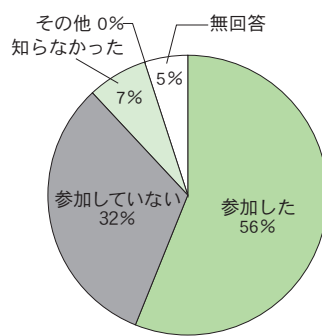
松崎地区の各世帯や幼稚園、小学校、中学校のPTA会員、松崎地区の消防団員を対象に、4月25日から配布しました那

賀川河口の津波対策に関するアンケートの集計結果の速報が報告されました。

今回のアンケートは、2,243通を配布し、887通の回答をいただきました。(回収率39・5%)

主な回答内容は以下のとおりです。

問 避難訓練実施状況



56%の方が参加しています。7%の方は知らなかったと回答しています。

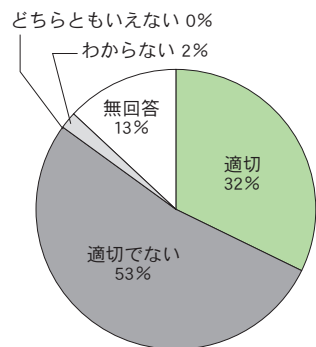
問 自宅からの避難場所

回答の多かった避難場所は以下のとおりです。

- ・松崎小学校 44人
 - ・円通寺 43人
 - ・環境センター・役場 42人
 - ・松崎中学校 22人
 - ・聖和保育園 21人
- 自宅からの避難場所は82%が知っているという回答していますが、勤務先の避難場所を知ら

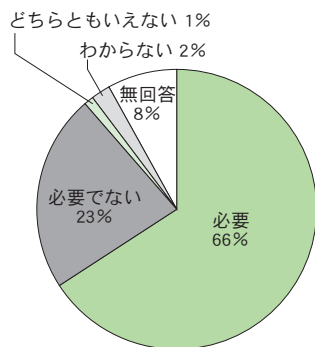
ている人は42%という結果でした。

問 避難場所の数



避難場所の数は53%の方が適切でないという回答しており、その位置も51%の方が適切ではないと回答しています。

問 津波対策水門の必要性



津波対策水門の必要性については、66%の方が必要と回答しています。

このアンケート結果は、今後の治水対策委員会の会議資料として活用されます。

【問合せ】

産業建設課 (42) 3965

平成23年度 事業会計決算の概要

水道事業会計

平成23年度に給水した総水量は、約98万1,000立方メートルで、東日本大震災と計画停電の影響から観光客が減少し、夏の使用量が大きく減少したことにより、前年と比べ2万9,000立方メートルの減となりました。

収益的収支では、収益が、使用量の減少により、1億5,044万円（前年比47.1万円の減）となりました。一方費用は、江奈ポンプ場の完成に伴い減価償却費が増加したこと等により、1億3,450万円（前年比71.8万円の増）となり、純利益は1,594万円となりました。

資本的支出の工事については、八木山導水管改良工事や宮内配水管改良工事、歩道の新設に伴う小杉原の水道本管移設工事等を行いました。委託業務については、2カ年事業の基本計画および認可

申請書作成業務や、江奈と雲見仲嶋配水池の耐震診断等を行いました。

水道施設は、昭和30年から40年代に整備された施設が多く、老朽化による改修が必要となつてきます。

平成23年度から、今後の整備内容や財政計画等を盛り込んだ基本計画の作成をしますが、老朽施設の改修に掛かる資金が多く必要となつてきます。

これまでと同様に経費の削減に努め、水道事業会計の健全運営と安全で清浄な水の安定供給を図つてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【問合せ】
生活環境課（42） 3969

温泉事業会計

現在の契約給湯戸数は、自家用320戸と営業用36戸で、

平成23年度は、約19万2,000立方メートルを給湯しました。

収益は、海洋センターの工事に伴う休止や、自家用への種別変更の影響から供給収益は減少となり、また現金の運用も利率の落ち込みから減少し、事業収益は6,262万円（前年比17.1万円の減）となりました。

一方費用は、計画停電の対応から、8号源泉と9号源泉の自噴圧を利用した送湯に切り替え、動力費を削減したこと等により、5,565万円（前年比11.7万円の減）となり、純利益は697万円となりました。

今のところ施設は順調に稼働していますが、平成24年度から予定している施設改修で費用の増加が見込まれることや、供給収益のさらなる減少が推測されることから、施設の管理運営に万全を期すとともに、加入の促進と経営の合理化に心掛けて事業を推進してまいります。

【問合せ】

生活環境課（42） 3969

町営宿泊施設 伊豆まつぎ荘事業会計

長引く景気の低迷で2年続いた赤字決算となったこれを踏まえ、インターネット販売の強化や静岡県自動車学校とのタイアップ、市町村職員共済組合への営業等に積極的に取り組んでまいりました。

費用の面でも、一般会計から資金を借り入れ、企業債の一部を繰り上げ償還するなど経費の削減に積極的に取り組みました。

この結果、平成23年度の宿泊者数は18,761人（前年比74.7人の減）となりました。平成24年度は、昨年度に引き続き、海離れの傾向等、不安要素もありますが、気持ちを引き締め、より一層の経費の削減を図るとともに、利用者のニーズに合ったサービス、プランの提供、サービス品質の向上に取り組み業績回復に努力してまいります。

【問合せ】

企画観光課（42） 3964

会計別決算状況

項目	決算額		差引 (純損益)	前年対比(%)	
	収入	支出		収入	支出
水道事業会計	1億5,044万円	1億3,450万円	1,594万円	97.0	105.6
温泉事業会計	6,262万円	5,565万円	697万円	97.3	97.9
町営宿泊施設事業会計	2億4,141万円	2億8,462万円	△4,321万円	94.1	93.8

後期高齢者医療制度の 保険証が更新されます

○平成24年8月1日から後期高齢者医療被保険者証（保険証）が変わります。

現在使用している「藤色」の保険証は、有効期限が「平成24年7月31日」となっています。このため、8月1日からは使用することができません。

8月よりお使いいただく保険証は、表面の色が「緑色」となり、7月中旬に被保険者の皆様に黄色の封筒で郵送させていただきます。

もし、保険証がお手元に届かなかつたり、記載内容に間違いがあつたりした場合は、健康福祉課までお問合せください。



保険証の見本

○減額認定証の更新について

限度額適用・標準負担額減額認定証も有効期限が「平成24年7月31日」までとなっています。こちらは昨年度と同様に自動更新されますので、対象の方には、保険証と一緒に郵送させていただきます。

昨年度減額認定証が交付されていた方で、保険証に同封されていた方は、健康福祉課までお問合せください。

また、新しく減額認定を希望される場合は、健康福祉課にて申請してください。

（減額認定の対象者）世帯の全員が住民税非課税の被保険者の方

○保険料の通知について

平成23年中の所得をもとに決定し、8月中旬に通知させていただきます。

すでに特別徴収（年金からの天引）により保険料を4月以降仮徴収させていた、あるいは場合でも、改めて9月中旬に通知します。

○保険料の納付について

新たに後期高齢者医療制度に加入してから、6カ月間は納付方法が普通徴収（納付書での窓口払い、または口座振替）となります。口座振替の手続きをしていない場合は、送られてくる納付書を持って、お近くの金融機関（ゆうちょ銀行を除く）、または松崎町役場にて忘れずに納付してください。

※国民健康保険税が口座振替となっていた方で、引き続き口座振替を希望する方は、後期高齢者医療制度加入後、新たに手続きが必要となりますのでご注意ください。

制度加入後6カ月を経過すると、年金額が年間18万円以上の方で、後期高齢者医療保険料と介護保険料の合計額が年金額の1.2を超えない場合、保険料の支払い方法が特別徴収（年金からの天引）に変更となります。

なお、口座振替に変更を希望する場合は健康福祉課にて申請してください。

【問合せ】

健康福祉課（42）3966

松崎文芸

俳句

葉桜の影掃く様に風のあり
身ほとりの俄に軽し夏来たる
豆の飯小さな茶碗に握り箸
弧を描く如老鶯の谷渡り
コンピニの軒のアイドル燕の子
蚕豆の尻つぶり豆と言ひし頃
手に汗を握る熱戦女子バレー
ゆっくりと田水の動く植田かな
初取りの瓜を双手に夕支度
長い髪そつと束ねる暑さかな
水灌ぐ山墓の夫暑からん
草を引く蓑を背に負う暑さかな
老鶯にひたる静寂や樾の森
夏雲のちぎれにまみえ金環蝕
新緑の刈り込み清し一日かな
暑き日の麦茶の出番午後三時
暑き日も心寂しき刻のあり

山本武男
小林忠男
小林一男
佐藤享
細矢金治
山本一詞
石田宏
稲葉文字
依田ふじ枝
稲葉菊恵
夏目和子
吉岡うた子
斎藤みつ子
鈴木すみ江
土屋規矩子
松田美智子
清水高子

ふるさと納税へのご協力ありがとうございました

昨年度に引き続き、下記の方からふるさと納税をしていただきました。

○山本 陽茂 様（東京都在住）
ありがとうございました。

イベント・催し紹介

○雲見温泉無料サザエ祭り

【日時】 7月15日（日）

午前9時から

【場所】 雲見海岸

【問合せ】

雲見観光協会 （45）0844

～まちのできごと～

6/3 第14回伊豆・松崎町シーカヤックマラソン



全国から211艇、230人が参加し、シーカヤックマラソンが開催されました。レース序盤は雨が降り、あいにくの天候でしたが、選手は力強くパドルを操り、ゴールを目指しました。

6/9 第2回オーシャンスイムレース



岩地海岸では、県内外から約170人が参加し、大規模な遠泳大会が開催されました。参加者は、日ごろ鍛えた泳力を発揮し、タイムを競い合いました。

6/3 まちづくり講演会



環境センター文化ホールでは、町出身の高橋幸民さんを講師に、「日本で最も美しい村を目指して」という演題でまちづくり講演会が行われ、多くの皆様にお集まりいただきました。

6/14 帯広市から初夏の定期便「スズラン」届く



帯広市から初夏の花「スズラン」約6千本が届き、町内の学校や幼稚園、保育園、観光施設等に配布されました。受け取った園児たちは、北の大地からの甘い香りを楽しみました。

6月3日の早朝、胸が締め付けられるような痛みに襲われ、6月5日に病院で診察を受けた結果、亜急性心筋梗塞と診断され、即日入院となりました。

入院中は、町内・外の皆様に大変なご心配をおかけするとともに、お見舞いいただき、厚く御礼申し上げます。おかげさまで、6月25日より公務に復帰しております。

私はこれまで大病をしたことがなく、シーカヤック等のスポーツをしているので至って健康体とと思っていましたが、知らず知らずのうちに身体に負担が蓄積されていったようで、このような結果となってしまいました。

今回、長期入院し、改めて健康の大切さを感じたところです。

入院を通じて、まちづくりは元気でなければできない

元気はまちづくりの源

ということを再認識しました。私は、常々職員に対して元気よく笑顔で業務に当たるようにと伝えていきます。

元気は、力の源であり、笑顔は、健康を増進し、活動力を増します。

また、まちづくりは、一人の力だけではできません。どんなに頑張っても一人一人の力には限りがあり、そこには多くの皆様の力の結集が必要となります。

特に、現在町が目指している「日本で最も美しい村」づくりは、町民の皆様と行政が連携して取り組んでいかなければ、成し遂げることはできません。

今後、町民の皆様が元気で生き生きと、まちづくりに関わっていただけるよう、よろしくお願いいたします。

町長室からこんにちは ③1

松崎町長
齋藤 文彦

広報まつざき

二〇二二年七月一日発行
第五七八号

千四〇三六六 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
五〇五〇四二一三九六四 五〇五〇四二一三二八三

発行 静岡県松崎町 印刷 山本印刷

編集 企画観光課

町の人口と世帯

(平成24年 5月31日現在)
()内は前月比
総人口 7,688人 (-27人)
男 3,647人 (-18人)
女 4,041人 (-9人)
世帯数 3,081戸 (-7戸)
転入 18人 転出 34人
出生 3人 死亡 14人

町の交通事故

平成24年 5月発生分
()内は前年同月比
人身事故 6件 (+3)
物損事故 12件 (+10)
死者 0人 (±0)
傷者 10人 (+7)

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
宮内	鈴木しげ子	91	光 夫
南区	望月 榮	73	志 朗
池代	山本義文	93	謹 吾
中村	中川益子	64	至 明
峰	佐藤富哉	80	治 枝
山口	佐藤千代子	89	芳 信
江奈4	石田万二	87	周 一
雲見	鈴木てぶ	94	孝 之
道部	山地きちゑ	99	晴 美
江奈2	佐藤トキ	99	志 げ代
峰	田口金次郎	93	文 人
峰輪	山本まつ	93	博 一
金沢	渡邊五二美	70	柳 子

戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
江奈2	結 理	女	藤井義巳
峰輪	花	女	藤井竜樹
峰輪	悠 里	女	山崎淳哉

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

ストップ！悪質商法被害

あなたも賢い消費者に⑥

今回は、未公開株詐欺、施設利用権詐欺等とも手口が似ている「カンボジア土地使用権詐欺」を取り上げます。次のやり取りの中で出てくる「○○」の部分に「カンボジア土地使用権」や「未公開株」、「施設利用権」を当てはめて考えてみてください。

これらの詐欺の手口は、まず、ある人物から「○○を購入したいのだが、自分の立場だと購入できない。代わりに購入してくれたら△倍の金額で買い取る。」等と電話があります。

その後、別の人物からタイミングよく「○○を買いませんか。」という勧誘の電話があり、購入してみたものの、実際に買い取ってはもらえず、購入した物も無価値であったというものです。

そもそも、カンボジアの土地使用権というものが何か不明ですし、このような訳のわからない話にはくれぐれもご用心ください。

被害に遭った場合は、すぐに役場等に相談をするようにしてください。

【問合せ】企画観光課(42)3964

(文と絵) 司法書士 山田 茂樹



姉妹都市通信

帯広市から

北海道ガーデン街道

北海道の観光ルートで、注目を集めているのが「北海道ガーデン街道」です。

旭川から十勝までを結ぶこの街道は、北海道の代表的な7つのガーデンが集まり、チーズやワイン、美味しい食事も楽しめます。

うち、帯広市にある「紫竹ガーデン」は、85歳を越えた今も、現役で庭造りをする紫竹おばあちゃんがトレッドマークのガーデンです。お花好きにはたまらない、おばあちゃんこだわりの約2,500種類のカラフルな草花が咲き誇ります。

同じく帯広市の「真鍋庭園」は、北国ならではの針葉樹中心のガーデンです。対照的な葉色の樹木が2列に並ぶリバーズポーターガーデン、伝統的な日本庭園等、季節によって葉の色を変える樹木が十勝の青空に絶妙にマッチします。また、JR帯広駅から車で40分ほどにある「十勝千年の森」では、10月8日まで国内

最大級の規模を誇る「北海道ガーデンショー」が行われています。広大な森の池や川、背景の山さえも取り込んだガーデンは、「大地が庭に恋をした」というテーマにふさわしいため息のこぼれる空間です。会場内で、ぜひ行っていただきたいのがガーデンカフェです。綺麗な景色に囲まれ、北海道の新鮮な素材で作るランチやスイーツでお腹も心も満たされ、ゆったりと癒される心地よさは贅沢そのものです。

松崎町の皆様もぜひガーデン観光をご体験ください！



◀紫竹ガーデン



▶北海道ガーデンショードレスガーデン